

# 機械研削用といし取替え等業務に係る特別教育受講報告

工作部門 機械加工技術班 石夢燕

## 1. はじめに（目的等）

日々の業務の中で、機械研削といしを使い工作物を仕上げる作業がある。その高速で回転する研削といしが破損すると、飛散した破片によって重大な災害が発生する恐れがある。研削といしを取り扱う時、特に研削といしの取替えと試運転を行う際に、研削盤、といし、取り付け具の整備保全の知識を事前に身につける必要があるため、今回の特別教育を受講した。

## 2. 期間・場所

期間：2023年1月27日

場所：広島労働基準協会 広島中央支部

## 3. 参加者等

学科：20人

## 4. 研修内容

学科講習：7時間

1. 機械研削用研削盤の種類及び構造並びにその取扱い方法  
機械研削用といしの種類、構成、表示および安全度並びにその取扱い方法  
取り付け具  
覆い  
保護具  
研削液について（4時間）
2. 機械研削用研削盤と機械研削用といしとの適合確認  
機械研削用といしの外観検査及び打音検査  
取り付け具の締め付け方法及び締め付け力  
バランスの取り方  
試運転の方法について（2時間）
3. 労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令及び労働安全衛生規則中の関係条項について（1時間）

## 5. まとめと感想

回転する研削といしの内部応力が回転速度の2乗に正比例するという事実に驚き、すごく印象に残った。研削といしを使用する、または取り替えたといしを試運転するときには、回転速度が適正かどうかを確認してから回転スイッチを入れることを心掛けていきたい。今回は学科講習のみを受講したが、職場での実技教育も行われる予定なので、こちらもしっかり受講したいと思う。